

平成20年大洲市消防出初式

安全で安心の地域を

平成20年大洲市消防出初式

3月2日(日)、大洲市若宮の五郎大橋上流の河川敷グラウンドで、平成20年大洲市消防出初式が開催されました。式には、大洲・長浜・肱川・河辺の各方面の団員や女性消防団員ら、約1100人が参加しました。

訓練披露では、小型ポンプ操法(大洲方面隊肱川北分団・平野分団、長浜方面隊出海分団・肱川方面隊正山分団、河辺方面隊植松分団)、軽可搬ポンプ操法(長浜方面隊女性消防団)、ポンプ車操法(大洲方面隊肱南分団、長浜方面隊長浜分団)、小隊訓練(大洲方面隊上須戒分団、肱川方面隊)が披露されました。



また、消防活動に功績のあった人や、長年にわたり消防団活動を推進してきた団員ら265人に表彰状や感謝状が贈られました。

おめでとうございます

平成20年大洲市

消防出初式受章者

1 消防庁長官表彰

○永年勤続功労章(5名)

大洲方面隊 副隊長 吉岡時三郎
大洲方面隊肱南分団分団長 村上 和男
長浜方面隊 隊長 矢野 常義
長浜方面隊 副隊長 山本 久雄
河辺方面隊 副隊長 北地富美雄

2 日本消防協会会長表彰

○功績章(1名)

大洲方面隊 副隊長 大田 正男

○精績章(4名)

大洲方面隊上須戒分団分団長 青木 信善
長浜方面隊長長浜分団分団長 松岡 昭夫
肱川方面隊 副隊長 山下 雅英
河辺方面隊植松分団分団長 本門 智壽

○勤続章(3名)

大洲方面隊上須戒分団 班長 山本 方宣
大洲方面隊岩谷分団分団長 寺尾 秋広
肱川方面隊 団員 宮田 昭

○優良婦人消防隊(1隊)

○大洲市女性消防隊

3 愛媛県知事表彰

大洲方面隊 副隊長 山下 雅英
大洲方面隊肱北分団副分団長 藤田 秀美
粟津分団副分団長 津田 豊一
上須戒分団 部長 宇都宮忠美
上須戒分団 部長 西川 和宏
長浜方面隊大和分団分団長 福本 定廣
喜多灘分団分団長 松野 安久
河辺方面隊坂本分団副分団長 新田 義和
大洲地区広域消防事務組合消防司令補 梶野 徹

4 愛媛県消防協会会長表彰

○功績章(5名)

河辺方面隊坂本分団分団長 有友 章治
大洲方面隊肱北分団分団長 尾花 修一

大洲方面隊上須戒分団分団長 青木 信善
長浜方面隊植松分団分団長 玉井 義宣
肱川方面隊大谷分団副分団長 前田 明弘
大洲方面隊南久米分団部長 上甲 武
肱南分団 団員 平野 周三
肱北分団 団員 宮脇 忠
肱北分団 団員 井上 裕介
肱北分団 団員 大石 勝敏
平野分団 団員 宮崎 辰幸
平野分団 団員 岡田 正志
南久米分団 班長 井上 徹
菅田分団 部長 西岡 裕一
菅田分団 班長 佐久保文洋
大川分団 班長 小山 国彦
大川分団 部長 久保 壽弘
柳沢分団 団員 上岡 睦義
柳沢分団 団員 久保 喜和
新谷分団 団員 矢野 秀次
新谷分団 団員 久保田嘉秀
三善分団 団員 岡部 孝幸
三善分団 団員 岡部 和宏
栗津分団 団員 祖母井 務
栗津分団 班長 宗金 清一
上須戒分団 団員 川本 虎仁
長浜方面隊長長浜分団 班長 島田 稔
長浜分団 団員 上田 和彦
長浜分団 団員 中野 徹
長浜分団 団員 浪本 久
喜多灘分団 団員 山根 治彦
柳生分団 班長 兵頭 宏昭
出海分団 団員 河野 悟久
大和分団 班長 宮岡 和彦
大和分団 班長 増田 吉邦
大和分団 班長 藤田 淳三
大和分団 班長 山尾 淳志
大和分団 班長 鎌田 圭二
白滝分団 班長 渡邊 敏雄
白滝分団 班長 藤田 勝
白滝分団 班長 櫻田 治夫
白滝分団 班長 松井 功
正山分団 班長 泉 忠幸
正山分団 班長 山本 裕之
大谷分団 団員 新 実雄

大洲方面隊南久米分団部長 上甲 武
肱南分団 団員 平野 周三
肱北分団 団員 宮脇 忠
肱北分団 団員 井上 裕介
肱北分団 団員 大石 勝敏
平野分団 団員 宮崎 辰幸
平野分団 団員 岡田 正志
南久米分団 班長 井上 徹
菅田分団 部長 西岡 裕一
菅田分団 班長 佐久保文洋
大川分団 班長 小山 国彦
大川分団 部長 久保 壽弘
柳沢分団 団員 上岡 睦義
柳沢分団 団員 久保 喜和
新谷分団 団員 矢野 秀次
新谷分団 団員 久保田嘉秀
三善分団 団員 岡部 孝幸
三善分団 団員 岡部 和宏
栗津分団 団員 祖母井 務
栗津分団 班長 宗金 清一
上須戒分団 団員 川本 虎仁
長浜方面隊長長浜分団 班長 島田 稔
長浜分団 団員 上田 和彦
長浜分団 団員 中野 徹
長浜分団 団員 浪本 久
喜多灘分団 団員 山根 治彦
柳生分団 班長 兵頭 宏昭
出海分団 団員 河野 悟久
大和分団 班長 宮岡 和彦
大和分団 班長 増田 吉邦
大和分団 班長 藤田 淳三
大和分団 班長 山尾 淳志
大和分団 班長 鎌田 圭二
白滝分団 班長 渡邊 敏雄
白滝分団 班長 藤田 勝
白滝分団 班長 櫻田 治夫
白滝分団 班長 松井 功
正山分団 班長 泉 忠幸
正山分団 班長 山本 裕之
大谷分団 団員 新 実雄

大洲方面隊長岩谷分団 団員 和氣寿数季
子林分団 班長 三瀬 良治
子林分団 団員 藤見 典道
子林分団 団員 井脇 広行
河辺方面隊坂本分団 団員 竹林 均
大洲方面隊肱南分団 班長 鎌田 計二
肱南分団 団員 久保 伸介
上須戒分団 班長 林田 成俊
河辺方面隊坂本分団 団員 新 義信
大伍分団 班長 羽柴 武範
北平分団 団員 土居 敏
大洲方面隊柳沢分団分団長 中岡隆雄夫人
久保博徳夫人
久保 宜子
馬場正義夫人
馬場 妙子
長浜分団 部長 鎌田清仁夫人
鎌田トシコ
白滝分団 団員 二宮正俊夫人
二宮 洋子
河辺方面隊植松分団 団員 上林 忍夫人
上林 昭子
大洲方面隊長菅田分団 部長 景山 幸俊
肱南分団 班長 堀井 安雄
肱南分団 班長 柴田 茂
肱南分団 団員 吉野 龍児
肱南分団 団員 澤田 正彦
肱南分団 団員 木戸岡 悟
肱北分団 班長 梅原 康臣
肱北分団 班長 崎野 達也
平野分団 団員 山本 光一
平野分団 団員 板倉 高浩
平野分団 団員 奥田 誠治
南久米分団 団員 菊地 信幸
南久米分団 団員 二宮 龍男
南久米分団 班長 武田 勝行
南久米分団 班長 神山 実
菅田分団 班長 矢野 公一
菅田分団 団員 二宮 正

まちのわだい



▲みんな真剣に取り組みました

1 / 29
(火)

みんな、なかよし

～なかよし集会～

河辺小学校で、人権・同和教育を目的とした、なかよし集会と授業参観が開催されました。

なかよし集会では、高橋明里さん（1年）の人権作文発表のほか、河辺幼稚園児の発表もあり、日ごろお世話になっている小学生に対して感謝の気持ちを伝えました。続いて、参加者らは6年生の劇を見て、言われてうれしかった言葉、嫌だった言葉について熱心な意見交換を行い、日々の行動を見直していました。

最後に、「ともだちっていいものだ」を全員で元気よく合唱しました。



▲健康的な献立が並んだ会場

2 / 1
(金)

メタボを防ごう

～健康食フェア～

メタボリックシンドロームを予防し、栄養バランスのとれた食事の実践を目指そうと、平成19年度の健康食フェア（大洲市食生活改善推進協議会主催・伊賀上芳子会長）が、総合福祉センターで開催されました。

会場には、市内20支部が料理した雑穀ごはんや鮎めしなどの主食、ひじき入り卵焼きや大豆入り味噌きんぴらなどの主菜や副菜、牛乳あずき寒天のおやつなど21品が並び、会員ら270人が試食を楽しみました。

会員らはお互いに、今後の食生活に役立てようと詳しい作り方などの情報を交換していました。



▲終始和やかな雰囲気にもまれていました

2 / 9
(土)

本とのふれあい

～長浜地区読書活動のつどい～

親子やグループなどの読書活動の推進を図ろうと、長浜ふれあい会館で、長浜地区読書活動のつどい（市教育委員会主催）が開催されました。

長浜地区の読書グループや子どもと保護者など約80人が参加したこの集いでは、おはなしグループ「とべまほうのつえ」の吉岡泰子先生による読み聞かせや愛媛県立図書館職員の東智子先生によるブックトークが開催されました。

読み聞かせでは、紙芝居やパネルシアターなど吉岡先生のやさしい語り口で繰り広げられる世界に、子どもたちは真剣に聞き入っていました。

また、環境問題をテーマとした、すぐれた本を紹介するブックトークでは、東先生が、紹介する手順やテクニックを披露。参加者は、今後の活動の参考にしようとして熱心に耳を傾けていました。

まちのわだい



▲魅力あるふるさとづくりを目指して活発な意見交換がなされたパネルディスカッション

地域をつくるには、人が大切である」ということを力説。また、「どんな地域にしたいか夢を持っていない、社会の流れ・時代をよまない」など地域づくりの失敗十カ条も披露していました。続いて開催されたパネルディスカッションでは、地元の郷土歴史研究者やボランティア実践者らが参加し、今後の豊茂づくりをどう進めるか、真剣に討議をしていました。

2/10
(日)

地域とともに40年

ほうゆうかい
～豊友会発足40周年記念大会～

豊茂地区の地域づくりグループ「豊友会」(菊岡禎巳^{よしみ}会長)が発足40周年を迎え、豊茂公民館で関係者ら約100人が集まり、記念大会が催されました。

豊友会は、地域発展のため文化的で心の触れ合う豊茂づくりを目指そうと、昭和42年7月に発足。現在、24人の会員が年間を通じて県道沿いへアジサイなどの植栽活動や11月に開催している「豊茂ふるさとまつり」、12月の「イルミテヤまつり」など地元の人たちとともに活動を繰り返しています。

当日は、記念式典の後、旧双海町の元教育長、若松進一さんが講演。自身が歩んできた豊富なまちづくりの経験を報告。「地



▲自然と親しみ交流の輪を広げたウォークラリー

2/16
(土)

一致団結して

～肱川ウォークラリー～

肱川の自然に触れあうとともに、普段接する機会の少ない他校の児童と交流、親睦を深め、年齢の違う子どもたちと協力することの大切さを学ぼうと、肱川町内の小学生を対象にウォークラリーが開催されました。

参加した50人の子どもたちは各グループに分かれ、コースマップに沿って地域にちなんだクイズに答えながら約6キロメートルを歩きました。

当日は雪のちらつく寒い一日となりましたが、みんなで協力してクイズを解きながら元気いっぱい最後まで歩き通しました。終了後は、ボランティアの皆さんが作ったカレーライスをととてもおいしそうにほお張っていました。

2/18
(月)

市民憩いの場に

～商工会議所が桜を植樹～



▲記念植樹する関係者

創立60周年を記念して、大洲商工会議所(井関和彦会頭)が城山公園交流広場(大洲城下台所横)に桜の苗木10本を植樹しました。

当日は、関係者ら10人が出席し、高さ約5メートル、幹周り25センチメートルのソメイヨシノをていねいに植え付けていきました。

井関会頭は、「地域の人たちに喜んでもらおうと、この場所に決めさせていただいた。今春には咲きそうなので、多くの市民や観光客に来ていただきたい」と語っていました。

同所は城山公園整備事業の一環として整備。今後、約1500平方メートルの広場には芝生が敷き詰められ、桜が咲くころに公開の予定です。